

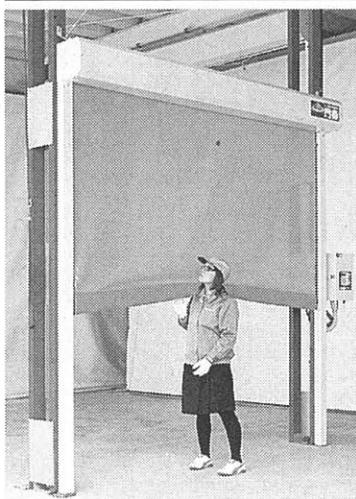
2010.10.18 日本食糧新聞

機業 高速シートシャッター「門番」
小松電機産

エコマーク認定

【関西】小松電機産業(島根県松江市、小松昭夫社長)が製造販売している高速シートシャッター「門番」(写真)=全シリーズがこのほど日本環境協会エコマーク事務局からエコマーク認定を受けた。シャッター製品では同シリーズが初めて。

認定を受けたのは、門番G F 05~20型、門番K V 11~51型、W V 31~41型、S V 26~41型。シートシャッ



タード「門番」は主に工場や倉庫などで、フォークリフト・搬送車・人などが出入りする建物の外部や内部の

開口に設置される産業用シャッターで、カーテン部がシート主体に構成され、人と物の出入りをセンサで自動検知し、高速高頻度で上下に開閉する。

門番の開閉速度は一般的な鋼製シャッターに比べて約10~20倍速い。冷暖房効果を飛躍的に高め、屋内からのエネルギー流出を低減することで、CO₂などの温室効果ガス排出削減に効果を発揮する点が評価された。

門番は85年の発売以来、冷暖房効果など、工場環境を変える決定的な製品として食品、自動車、精密機械製造工場などでの導入が進み累計で業界最多の12万台を販売している。「近年は、特に食品産業での需要が伸びている」(同社)といふ。

今回のエコマーク認定を

受け、「国が発表した温室効果ガス25%削減に向け、環境健康問題に取り組む研究開発事業をさらに進めていく」(同)としている。(徳永清誠)